

1. 機種構成

- (1) 室外ユニット一覧 A-2
- (2) 室内ユニット一覧 A-3

2. システム構成

- (1) SYSTEM1 マルチタイプ室内ユニットのシステム A-4
- (2) SYSTEM2 直膨コイル付外気処理ユニットを含むシステム A-5

3. システムの特長

- (1) GHP-3WAY 運転モードと冷媒の流れ A-6

(1) 室外ユニット一覧

● 16馬力、20馬力、25馬力、30馬力

① 3WAY マルチ	[U-GFH450U1D] [U-GFH560U1D] [U-GFH710U1D] [U-GFH850U1D]
② 3WAY マルチリニューアル専用機	[U-GFH560U1DR]

*機種により、ラベルの違いはあります。

1. 機種構成

システム構成編

(2) 室内ユニット一覧

●ビル用マルチシリーズ対応室内ユニット（標準、Wマルチと共通の一覧になります。）

●の室内ユニットは、3WAYマルチには接続できません。

◇の室内ユニットは、Wマルチ、3WAYマルチに接続できません。

形式 (相当馬力)		22	28	36	45	56	71	80	90	112	140	160	224	280	355	450	560	900	1120	1400	1600
室内ユニットタイプ		(0.8)	(1)	(1.3)	(1.6)	(2)	(2.5)	(3)	(3.2)	(4)	(5)	(6)	(8)	(10)	(13)	(16)	(20)	(32)	(40)	(50)	(60)
4方向天井カセット形	U		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
2方向天井カセット形	L	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
1方向天井カセット形	DM	○	○	○																	
1方向天井カセットスリム形	DS	○	○																		
高天井用1方向カセット形	D		○	○	○	○	○	○													
天井ビルトインカセット形	F	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○									
ビルトインオールダクト形	FE		○	○	○	○	○		○	○	○	○									
天井吊形	T			○	○	○	○	○	○	○	○	○									
天井埋込形	E						○		○	○	○		●	●							
天吊形厨房用エアコン	V							○		○	○										
壁掛形	K		○	○	○	○	○														
床置形	B							○		○	○										
床置プレナム形	BE												●	●	◇	◇	◇				
床置ダクト形	BD												●	●	◇	◇	◇	◇	◇	◇	●
受注対応品																					
ペリメーター用床置形	P		○	○	○	○	○	○													
ペリメーター用床置埋込形	PM		○	○	○	○	○	○													
1方向天井カセット形 電動弁外付けタイプ	DM M(-A)	○	○	○																	
1方向天井カセットスリム形 電動弁外付けタイプ	DS_M	○	○																		
壁ビルトイン形	W(N)										●		●	●							
直膨コイル付 外気処理ユニット	G			○	○	○															
床置形ハイフレッシュ	XW																				
天井埋込形ハイフレッシュ	XE										●		●	●							
クリーンエアコン吸込一体形	CK				○	○	○														
クリーンエアコン壁下吸込形	CD				○	○	○														
水熱交換器ユニット		S-G710WHT1																			

※. 組合せ条件があります。『2. システム構成 SYSTEM1 から SYSTEM2』を参照してください。

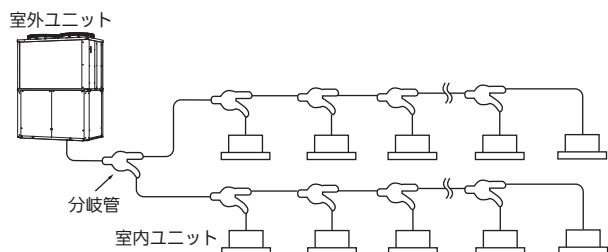
(1) SYSTEM1 マルチタイプ室内ユニットのシステム

■配管セット (別売品) 使用例

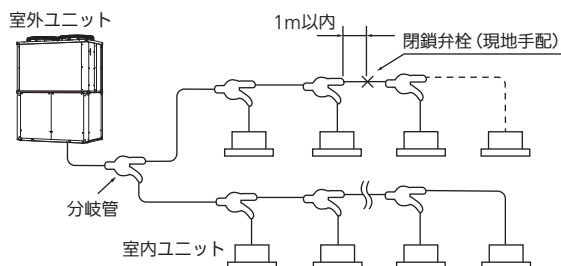
室内ユニット 接続可能台数は、次ページの表を参照してください。

①分岐管使用例

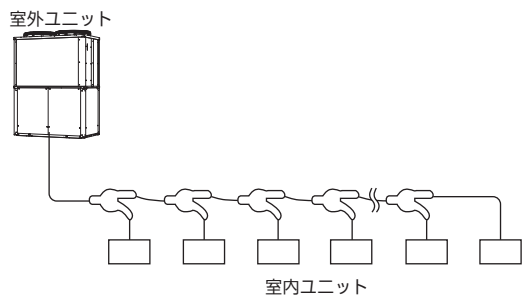
例 1



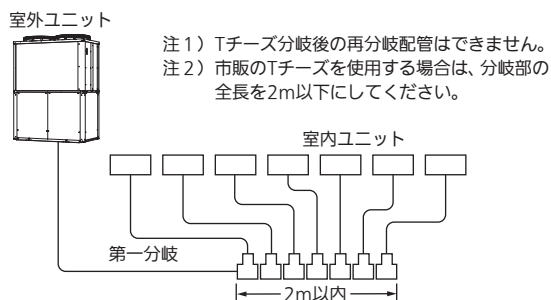
例 2 ※あと増設の場合



例 3 ※ライン分岐方式

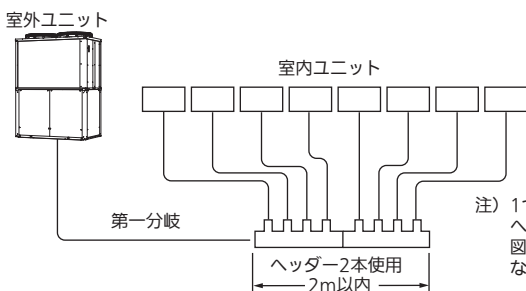


例 4 ※Tチーズ分岐方式



注 1) Tチーズ分岐後の再分岐配管はできません。
注 2) 市販のTチーズを使用する場合は、分岐部の全長を2m以下にしてください。

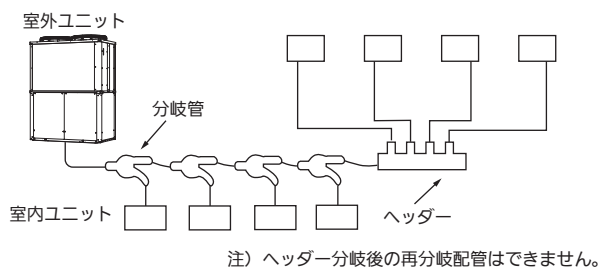
②ヘッダー使用例



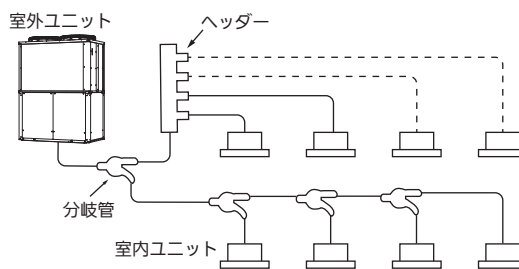
注) 1つのヘッダーからの分岐は4本です。ヘッダー方式で5本以上の分岐をさせる場合は、図のようにヘッダーを2本接続してください。なお、ヘッダー分岐後の再分岐配管はできません。

③ヘッダー・分岐配管複合使用例

例 1



例 2



注) ヘッダー配管口は出荷時すべて閉鎖した状態にしてあります。増設時配管を行ってください。

《室内ユニットの接続範囲》

3WAYマルチ

	450・560・710・850形			
	450形	560形	710形	850形
馬力相当	16	20	25	30
室外機に対する室内機の容量比率	50%～200%			50%~170%
最小接続可能室内機容量	22形(0.8形相当)			
室内機接続可能最多台数(系統ごと)	26	33	41	50

(2) SYSTEM2 直膨コイル付外気処理ユニットを含むシステム

直膨コイル付外気処理ユニットは、異容量の組合せが可能です。またマルチタイプ室内ユニット(クリーンエアコンを除く)とミックス接続も可能です。

※直膨コイル付外気処理ユニットは、ガス管弁キットは不要ですが、別途設定が必要です。

1. 直膨コイル付外気処理ユニットのみの場合
2. 直膨コイル付外気処理ユニットとマルチ室内ユニットとのミックスシステムの場合

●室内ユニットの接続容量範囲

- ・室外機容量の50～130%

(1) GHP-3WAY 運転モードと冷媒の流れ

室内ユニットの運転モード		室外ユニットの熱交換器のモード
1	全冷房運転	【コンデンサ】 室内側要求負荷に見合った室外熱交容量で運転。
2	冷房 > 暖房	【コンデンサ】 室内側で冷房と暖房のやり取りを行なう。 不足分 (冷房要求馬力 - 暖房要求馬力) を室外側で補う。
3	冷房 = 暖房	【エバポレータ又はコンデンサ】 室内側で冷房と暖房のやり取りを行なう。室外熱交容量は最小。 *均衡状態では、外気温度によって室外モードが決定される。
4	冷房 < 暖房	【エバポレータ】 室内側で冷房と暖房のやり取りを行なう。 不足分 (暖房要求馬力 - 冷房要求馬力) を室外ユニットで補う。
5	全暖房運転	【エバポレータ】 室内要求負荷に見合った室外熱交容量で運転。

